



ゼンハイザー、双方向性のコンパクトな RF コンデンサーマイク「MKH 8030」を発売

人の多い街中やスポーツ中継、オーケストラや演劇などスタジオ外における様々な環境での録音に最適

2024年6月21日

ゼンハイザージャパン株式会社



ゼンハイザージャパン株式会社（代表取締役：宮脇 精一、以下「当社」）は、「MKH 8000 シリーズ」新製品「MKH 8030 双指向性マイクロホン（以下「MKH 8030」）」を6月27日（木）より全国正規販売店にて発売します。価格はオープン価格となります。

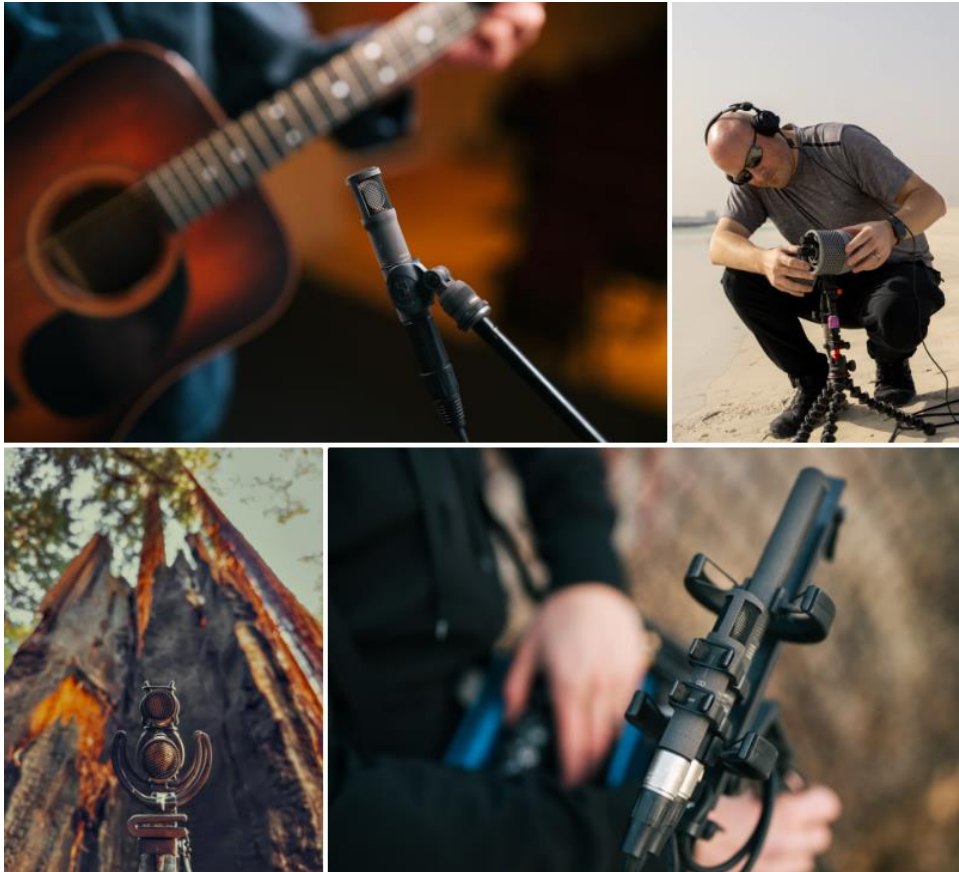
「MKH 8030」は、M-S方式、ダブル M-S方式、Blumlein録音に対応しており、サウンドの除去が必要なPAシステムや拾ってほしくない隣の楽器の音など、付近の音源を最大限に低減することが可能です。「MKH 8030」のサウンド特性は、既存のRFコンデンサーマイクロフォン「MKH 8000 シリーズ」のサウンドと違和感なく調和するように開発を行いました。



「MKH 8030」は極めてコンパクトであり、直径は 19/21 mm、長さは XLR モジュール込みで 93 mm です。

ワイヤーバウンドの製品マネージャーであるカイ・ランゲ (Kai Lange) は次のように述べています。

「MKH ユーザーコミュニティが長年待ち望んでいたマイクである MKH 8030 をようやくリリースできることを嬉しく思っています。極めてコンパクトな 8030 は、フィールド録音、スポーツ中継や一般放送、劇場、オーケストラのレコーディング、スタジオ音楽に最適です」



ゼンハイザーの「MKH 8000 シリーズ」と新製品「MKH 8030」は、音楽からフィールド録音や放送に至るまで、きわめて多岐に渡る録音環境で安心して使用できます（レッドウッドの写真、提供：Thomas Rex Beverly）。

右上の写真は、「Sound in Dubai」の Simon Charles が「MKH 8030」を使用して MS 方式での録音を行っているところです。Simon は、サウンド制作に 20 年を超えるキャリアがあり、ショートフィルム、特集番組、テレビシリーズ、ドキュメンタリー、コマーシャル、企業制作物など、幅広いプロジェクトをこなしてきました（写真提供：Zeus Mehri）。

< 製品特長「MKH 8030」 >

ゼンハイザーの RF コンデンサーマイクロフォン「MKH 8000 シリーズ」新製品

「MKH 8030」は、現行品の「MKH 8020」「MKH 8090」「MKH 8040」「MKH 8050」「MKH 8060」「MKH 8070」を含む RF コンデンサーマイクロフォン「MKH 8000 シリーズ」へ新たに追加される製品です。また、このシリーズの一員である「MKH 800 TWIN」は、録音中にミキシングデスクで指向性をシームレスに調整できるだけでなく、実際の録音が完了した後のポストプロダクション時にも調整できるデュアルカプセルマイクです。

特殊な RF コンデンサーと左右対称のカプセル設計により、劣悪な気象条件下における耐久性やワイドな周波数応答、完全フローティングのバランスのとれた出力信号、低セルフノイズ、そしてオフアキスによる色づけない自然で明瞭な音像と組み合わせられた驚異的な感度を搭載し「MKH 8000 シリーズ」でしか得られない優位性を実現しています。

これらの機能により録音技師やサウンドエンジニアは、幅広いダイナミクス、極めて低い歪み、周波数にほとんど依存しない極性パターンを備えたサウンドの全体を複雑な詳細を含めて捉えることができます。カイ・ランゲは次のように述べています。



「MKH 8000 シリーズは、最高の品質とディテールの自然なサウンドを作成するためのツールです」



「MKH 8000 シリーズ」のマイクはフィールド録音技師に根強い人気があります（写真提供：George Vlad）



同梱品には、MZW 8030 フォーム・ウィンドシールド、MZQ 8000 マイククランプ、MZX 8000 XLR モジュール、マイクペアを作るための Rycote 製バックトゥバッククリップが2つ含まれます。

<製品仕様「MKH 8030」>

型番	MKH 8030
品名	双指向性マイクロホン
価格	オープン
発売予定日	2024年6月27日（木）
同梱品	MZW 8030 フォーム・ウィンドシールド



	MZQ 8000 マイククランプ MZX 8000 XLR モジュール Rycote バックトゥバッククリップ
周波数特性	30~50,000 Hz
音圧感度	最大 SPL : 139 dB
重量	約 70g (XLR モジュール付き)

ゼンハイザーブランドについて

オーディオと共に生きるゼンハイザー。世の中を変えるオーディオ製品を作りだすことに情熱を捧げ、オーディオの未来と素晴らしいサウンド体験を築く。これこそが 75 年以上もの歳月、変わらずに掲げてきたゼンハイザーの意義です。Sennheiser electronic SE & Co. KG はマイク、会議システム、ストリーミング技術、モニタリングシステムなどの様々なプロオーディオ事業を展開しながら、ヘッドホン・イヤホン、サウンドバー、スピーチ-エンハンスヒアラブルデバイスなどの一般消費者向け事業を Sonova Holding AG へのブランドライセンス事業で展開しています。

www.sennheiser.com

www.sennheiser-hearing.com

<本リリースに関する報道関係者のお問い合わせ先>

ゼンハイザージャパン PR 事務局 (ブレインズ・カンパニー内)

中村・本郷・西田・坂川・齋藤

TEL : 03-4580-9156 / MAIL : sennheiser@pjbc.co.jp

本プレスリリース掲載の写真は[こちら](#)からダウンロードいただけます。